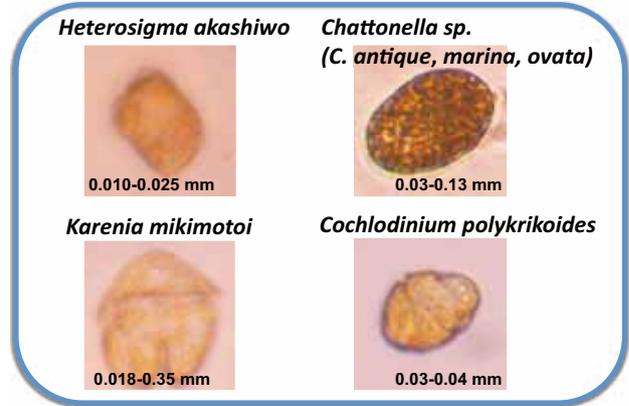


愛南町海域における赤潮早期検出システムの構築に向けて

＜愛南町、愛南漁業協同組合、久良漁業協同組合との共同プロジェクト＞

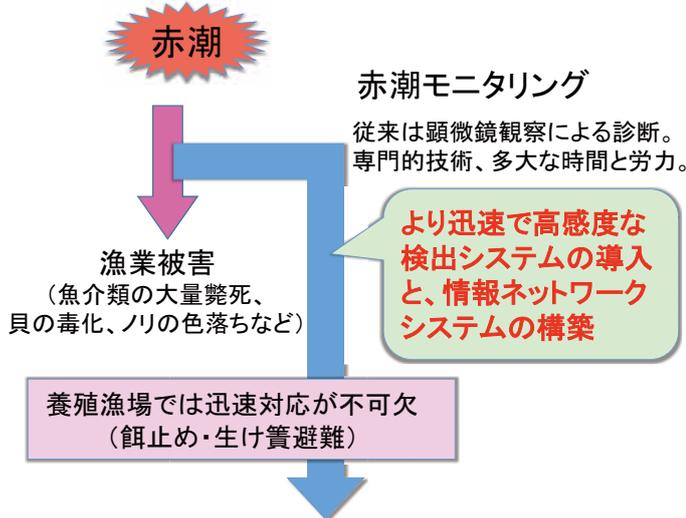
【要約】 愛南町海域において過去に甚大な被害をもたらした有害赤潮プランクトンを対象に、赤潮発生の早期感知システムと、情報通信ネットワークを構築します。これにより、周辺海域における赤潮被害を最小限にとどめることを目指します。

【愛南町沿岸で発生する主な赤潮】



【プロジェクトの内容】

有害プランクトン大量発生



愛南町ではこれまでに、有害プランクトンによる赤潮が頻発しており、大きな漁業被害も起こっています。そのため、常時、有害プランクトンの発生を注視していくことが不可欠です。現在、愛南町では定期的に顕微鏡観察(検鏡)による赤潮モニタリングを行っていますが、プランクトンの種類や数、活性を判別するためには専門的な技術が不可欠である上、多大な時間と労力を要します。

そこで本プロジェクトでは、遺伝子解析を用いた、より迅速で高感度な有害プランクトン検出システムを導入するとともに、得られる赤潮情報を漁業者に瞬時に提供するための情報ネットワークを構築します。これにより、赤潮が発生した場合、現在よりも、早期の発見と迅速な対応が可能になると期待されます。

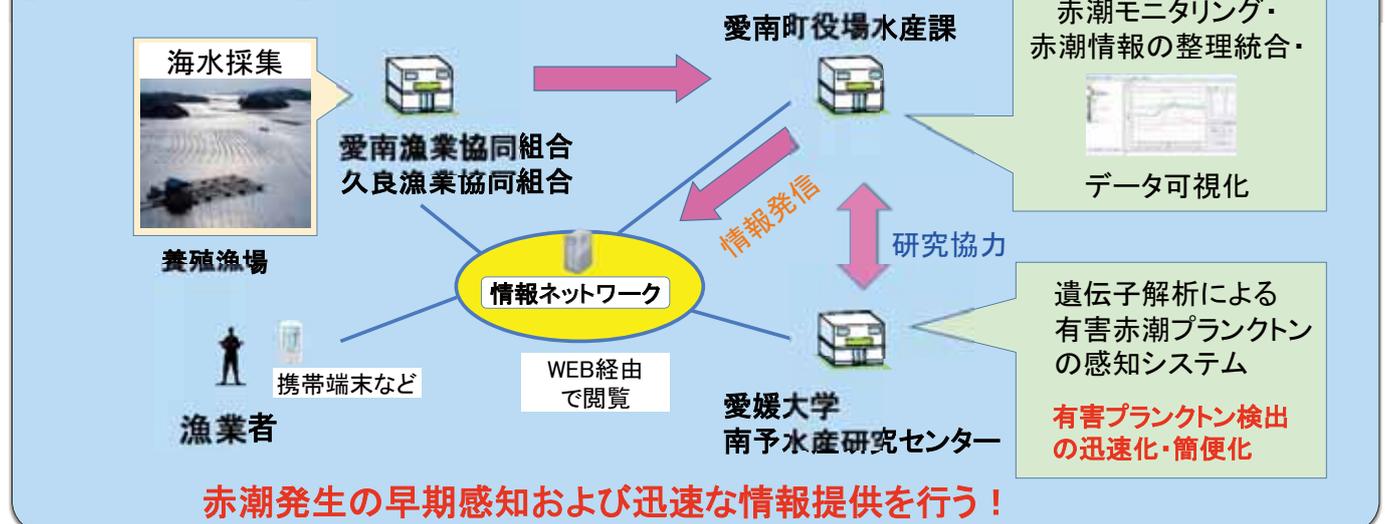
本プロジェクトは総務省「地域雇用創造ICT絆プロジェクト」の支援のもと推進されている、「愛南町次世代型水産業振興ネットワークシステム」に組み込まれています。

◎期待される効果

検出作業・情報提供の迅速化
検出時期の早期化
データの可視化、基準の明確化

赤潮の
早期発見と迅速な
情報提供

【プロジェクト概略図】



赤潮発生の早期感知および迅速な情報提供を行う！